AXIS C1310-E Mk II Network Horn Speaker

遠くまで鮮明な音声を伝える屋外対応スピーカー

AXIS C1310-E Mk II Network Horn Speakerは、ほとんどの気象条件での屋外設置に最適です。これにより、ユーザーは遠隔操作で迷惑行為を防止したり、緊急時の指示を伝えたり、一般的な音声メッセージを作成したりすることができます。内蔵メモリーは事前に録音されたメッセージに対応しているほか、担当者がライブで話して通知に応答することができます。オープンスタンダードに基づいており、ネットワークビデオ、アクセスコントロール、分析、およびVoIP (SIPをサポート) と簡単に統合することができます。音声はデジタル信号処理 (DSP) により、クリアなサウンドを保証します。内蔵マイクロフォンにより、リモートヘルステストと双方向通信が可能になります。さらに、内蔵の音声管理ソフトウェアは、ユーザー、コンテンツ、ゾーン、スケジュールなどの管理に対応しています。

- オールインワン型スピーカーシステム
- 標準ネットワークへの接続
- PoEによるシンプルなインストール
- 健全性のリモートチェック
- 拡張性が高く統合が容易



JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS C1310-E Mk II Network Horn Speaker

音声ハードウェア

エンクロージャー
圧縮ドライバー付きリエントラントホーンスピーカー

最大音圧レベル
>121 dB

周波数応答
280 Hz～12.5 kHz

指向特性
水平70°、垂直100° (2kHz時)

入出力
内蔵マイクロフォン (無効設定可)
内蔵スピーカー

内蔵マイクロフォンの仕様
50 Hz～12 kHz

アンプの説明
内蔵型7 WクラスDアンプ

デジタル信号処理
内蔵および事前設定済み

音声管理

AXIS Audio Manager Edge
内蔵機能:
- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
- 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
- コンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
- 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
- システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
- どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。
詳細については、*axis.com/products/axis-audio-manager-edge/support*のデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Pro
より大規模で高度なシステム向け。別売。
仕様については、*axis.com/products/axis-audio-manager-pro/support*のデータシートを参照してください

AXIS Audio Manager Center
AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。
仕様については、*axis.com/products/axis-audio-manager-center/support*のデータシートを参照してください

音声ソフトウェア

ストリーミング
オプションの半二重エコーキャンセルを使用した、単方向/双方向。モノラル.

エンコーディング
AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Axis μ-law 16 kHz、WAV,
MP3 (64 kbps～320 kbps、モノラル/ステレオ)
固定/可変ビットレート.
サンプリングレート8 kHz～48 kHz.

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI、ワンクリッククラウド接続、AXIS Camera Application Platform (ACAP).

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

大量通知
Singlewire InformaCast®、Intrado Revolution、Lynx、Alertus

統合通信
検証済みの互換性:
SIPクライアント:2N、Yealink、Cisco、Linphone、Grandstream
PBX/SIPサーバー: Cisco Call Manager、Cisco BroadWorks、Avaya、Asterix、Grandstream
クラウドサービスプロバイダー: Webex、Zoom

SIP
サポート対象SIP機能: セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
RFC 3261:INVITE、CANCEL、BYE、REGISTER、OPTIONS、INFO
DTMF (RFC 4733/RFC 2833)

イベント条件
音声:音声クリップ再生、スピーカーテスト結果
呼び出し:状態、状態変化
装置ステータス:IPアドレスのブロック/削除、ライブストリームアクティブ、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、システムの準備完了
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:デジタル入力、手動トリガー、仮想入力
MQTT:サブスクライブ
スケジュール、繰り返し:スケジュール

イベントアクション
音声:自動スピーカーテストの実行
音声クリップ:再生、停止、
I/O:I/Oの切り替え
ライトとサイレン:実行、停止
MQTT:パブリッシュ
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録画:音声の録音
SNMPトラップメッセージ:メッセージの送信
ステータスLED:点滅

設置支援機能内蔵
テストトーンの検証と識別

機能モニタリング
オートスピーカーテスト (内蔵マイクロフォンでの試験)

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Audio Analytics
サポート
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (*axis.com/acap*を参照)

AXIS Audio Analytics
機能: 適応音声検知
イベントメタデータ: 音声検知

認証

製品のマーキング
CSA、UL/cUL、UKCA、CE、KC、EAC、VCCI、RCM、BSMI

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55035、EN 55032 Class B、EN 50121-4、
EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class B
カナダ : ICES-3(B)/NMB-3(B)
日本: VCCI Class B
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class B
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class B
鉄道: IEC 62236-4

安全性
CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、
IEC/EN/UL 62368-1 ed.3

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2,IEC 60068-2-6、
IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、
IEC/EN 60529 IP66, NEMA 250 Type 4X、
MIL-STD-810G 509.5、MIL-STD-810H 509.7

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4/v6[1]、HTTP、HTTPS[2]、SSL/TLS[2]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP™、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、PTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、LLDP、CDP、SOCKS、SSH、NTCIP、SIP

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、Axis Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS)[2]、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[2]、TLS v1.2/v1.3[2]、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

1. *IPv4*のみでの音声同期。
2. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

システムオンチップ (SoC)

モデル
NXP i.MX 8M Nano

メモリー
1024 MB RAM、1024 MBフラッシュ

概要

ケーシング
IP66およびNEMA 4X規格準拠
アルミニウム製バック缶とステンレススチール製ブラケット
カラー:白RAL 9010

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3
通常2 W、最大12.95 W

コネクター
ネットワーク:RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (設定可能な状態監視I/O×2用)

LEDインジケーター
ステータスLED、前面LED

信頼性
24時間365日の常時動作向けに設計。

動作温度
温度：-40 ° C～60 ° C (-40 ° F～140 ° F)
湿度: 10～100% RH (結露可)

保管条件
温度：-40 ° C～65 ° C (-40 ° F～149 ° F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
製品全体の寸法については、このデータシートの寸法図を参照してください。

重量
1.3 kg

パッケージ内容
ホーンスピーカー、インストールガイド、ターミナルブロックコネクター、コネクターガード、ケーブルガスケット、リングターミナル、所有者認証キー

オプションアクセサリー
AXIS T91B47 Pole Mount、AXIS T91F67 Pole Mount、Cable Gland M20x1.5、RJ45、Cable Gland A M20、AXIS Power over Ethernet Midspans、T94R01B Corner Bracket、T94P01B Corner Bracket、T94S01P Conduit Back Box
その他のアクセサリーについては、*axis.com/products/axis-c1310-e-mk-ii#accessories*にアクセスしてください。

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

製品番号
*axis.com/products/axis-c1310-e-mk-ii#part-numbers*で入手可能

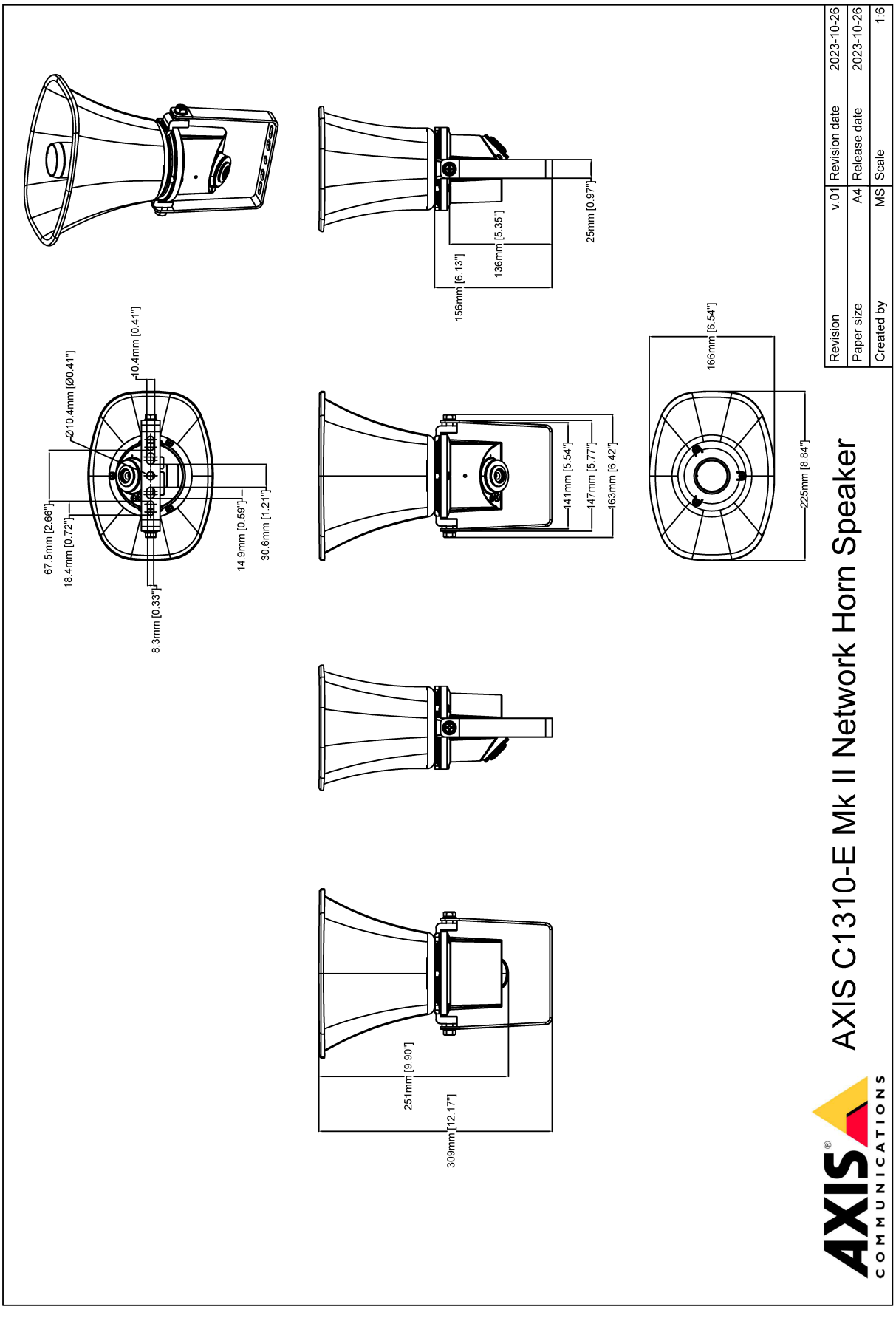
サステナビリティ

物質管理
PVC不使用、EDEC/ECA標準JS709に準拠
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、*echa.europa.eu*を参照

材料
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、*axis.com/about-axis/sustainability*にアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については*unglobalcompact.org*を参照)

寸法図面


AXIS C1310-E Mk II Network Horn Speaker
AXIS COMMUNICATIONS
www.axis.com
67.5mm [2.66"]
18.4mm [0.72"]
Ø10.4mm [Ø0.41"]
10.4mm [0.41"]
8.3mm [0.33"]
14.9mm [0.59"]
30.6mm [1.21"]
156mm [6.13"]
136mm [5.35"]
25mm [0.97"]
141mm [5.54"]
147mm [5.77"]
163mm [6.42"]
166mm [6.54"]
225mm [8.84"]
251mm [9.90"]
309mm [12.17"]
Revision v.01
Paper size A4
Created by MS
Revision date 2023-10-26
Release date 2023-10-26
Scale 1:6
© 2023 Axis Communications

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

Axis Edge Vaultの詳細については、*axis.com/solutions/edge-vault*にアクセスしてください。

詳細については、*axis.com/glossary*を参照してください。

© 2023年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。